

公表

事業所における自己評価総括表 (児童発達支援)

○事業所名	介護支援ながさき デイサービス・ステーション中島川		
○保護者評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	7年2月2日		～ 7年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	20人	(回答者数) 17人
○事業者向け自己評価表作成日	7年2月20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	高齢者対応がメインの為、リハビリ、医療管理は充実している。	高齢者用のレクリエーションやリハビリ機器、専門職による個別リハビリ。	職員研修の充実。
2	近隣に児童デイや施設下に保育園があり、連携は随時対応できる。	連携が取りやすい環境にある為、施設イベント時は共同でレクや行事の対応を行っている。	活動内容の共有。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	高齢者メインの為、出来る事、出来ない事が分かれてくる。	児童を対象とした専門的知識を持った職員が不足。	専門知識を持った職員の雇用、研修など。
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果 (児童発達支援)

事業所名 介護支援ながさき デイサービス・ステーション中島川

公表日 令和8年3月5日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		該当者なし。	該当者なし。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		配置基準は満たしている。	特になし
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		高齢者施設の為、基本的にはバリアフリー対応。室内もトイレや浴室など分かりやすく表記している。	特になし
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日清掃は行き清潔な空間を維持している。	特になし
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		必要に応じて、個室の準備は出来る。	特になし
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎月確認し対応している。	毎月確認し対応している。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		随時対応。	随時対応。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎月の研修を実施。	毎月の研修を実施。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		個別での作成対応実施。現在は該当者なし。	個別での作成対応実施。現在は該当者なし。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		個別での作成対応実施。現在は該当者なし。	個別での作成対応実施。現在は該当者なし。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		現在該当者なし。	現在該当者なし。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別での作成対応実施。現在は該当者なし。	個別での作成対応実施。現在は該当者なし。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		近隣に児童デイ、施設1回には保育園があり連携は出来る状況。現在は該当者なし。	近隣に児童デイ、施設1回には保育園があり連携は出来る状況。現在は該当者なし。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		近隣に児童デイ、施設1回には保育園があり連携は出来る状況。現在は該当者なし。	近隣に児童デイ、施設1回には保育園があり連携は出来る状況。現在は該当者なし。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		近隣に児童デイ、施設1回には保育園があり連携は出来る状況。現在は該当者なし。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
		35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明。現在は該当者はなし。
36		児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		実施している。	実施している。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		実施している。	実施している。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。	現在該当者なし。対象者がいた場合は対応。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		実施している。	実施している。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		実施している。	実施している。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		実施している。	実施している。	